

連続
フォーラム

地域課題からみた学校教育の将来像

グローバル危機の時代の 「ご当地エネルギー」の 現在と未来

講師 環境エネルギー政策研究所所長

いい だ てつ なり
飯田 哲也

先生



日時 2023年 **2月28日(火)**

参加無料

14:00~17:00

定員 50名

※タイムスケジュール等、詳細は裏面をご覧ください。

●申込期限…2月26日(日)

場所 **上越教育大学・講義棟301教室**

希望者には録画配信 (上越市山屋敷町1)

※コロナ禍や天候の状況等により、すべてオンライン開催とする場合があります。その場合、視聴用 URL を連絡先にお送りします。

申込方法 下記のメールアドレスに、ご氏名・ご所属を明記して、希望する方式(会場参加または録画配信)をお知らせください。

申込み先 上越教育大学・教科内容先端研究センター
メール: kyoka-cen@juen.ac.jp

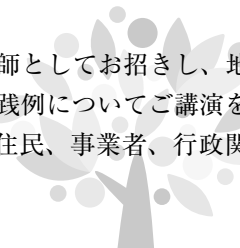


上越教育大学・教科内容先端研究センターでは、グローバル時代の知識基盤社会にふさわしい次世代の学校教科の内容について研究・開発しています。当センターでは、地域の課題解決に貢献する教科内容を考えるため連続フォーラムを2020年から開催しています。

本フォーラムは、持続可能な社会を構築するうえで必要不可欠な研究方法と、そのための実践的方策について、現場で活躍されている第一級の研究者・実践者を招聘して最新の専門的知見を紹介していただくことで、21世紀の新しい教育のためのコンテンツ（教科内容）のあり方を考え、地域社会と学校との理想的な関係を模索することを目的としています。

今回は、ますます深刻化しているグローバル規模でのエネルギー危機に対して、地域での自給可能なエネルギー資源——ご当地エネルギー——の可能性に光を当てたいと思います。

そこで、フォーラムでは、国内外の自然エネルギー政策の第一人者の飯田哲也先生を講師としてお招きし、地域社会の担い手自身の手による持続可能なエネルギー社会の構築に向けた現実的な政策の実践例についてご講演をいただき、上越地域での具体的課題に取り組んでいる学校教育関係者（学生・教員）、地域住民、事業者、行政関係者等による質疑応答・意見交換をおこないたいと思います。



タイムスケジュール

TIME SCHEDULE

13:30～	参加受付の開始
14:00～14:10	開会あいさつ・趣旨説明
14:10～15:10	講演 グローバル危機の時代の「ご当地エネルギー」の現在と未来
15:10～15:20	休憩
15:20～16:50	質疑応答・ディスカッション 「持続可能なエネルギー社会のための地域づくりと人づくり」

PROFILE

いい だ てつ なり 講師 飯田 哲也 先生

エネルギー学者。特定非営利活動法人環境エネルギー政策研究所所長。

1959年、山口県生まれ。京都大学大学院工学研究科原子核工学専攻修了。東京大学先端科学技術研究センター博士課程単位取得満期退学。環境省、東京都などで審議会委員を歴任、21世紀のための自然エネルギー政策ネットワーク（REN21）運営委員のほか、市民風車・市民ファンドや飯田市おひさま進歩、グリーン電力証書など再エネイノベータとしての実績も豊富。2014年から一般社団法人・全国ご当地エネルギー協会事務総長。2022年環境省脱炭素先行地域に先行された秋田県大潟村の地域エネ事業の責任者も務める。

主著に『エネルギー進化論』（ちくま新書）、『エネルギー政策のイノベーション』（学芸出版社）。『1億3000万人の自然エネルギー』（講談社）、共著に『今こそ、エネルギーシフト』（岩波書店）、『メガ・リスク時代の「日本再生」戦略』（筑摩選書）。訳書にビル・ナッシー『エネルギーを解き放つ：地域に根ざしたソーラーやバッテリーを用いてイノベータ達がグローバルエネルギー産業を外部からどのように転換しつつあるか？』（An Energy Project）ほか。

会場へのアクセス（交通機関）

高田駅から [タクシー] 約10分
[バス] 高田駅近くの「本町六丁目」から「直江津駅前行き」〔5〕教育大学線）乗車、「教育大学」下車

直江津駅から [タクシー] 約10分
[バス] 直江津駅北口の「直江津駅前」から「中央病院行き」又は「上越モール前行き」〔5〕教育大学線）乗車、「教育大学」下車

■自家用車でお越しの方は学内の駐車場をご利用ください。

正面玄関からお入りいただき、3階の渡り廊下から
講義棟へお進みください。

新型コロナウイルス感染症対策に ご協力をお願いします

- 来場時はマスクを着用し、手指の消毒をお願いします。
- 参加者ご本人及びご家族等に発熱、咳・咽頭痛の症状がある場合は、参加をご遠慮ください。